

資本・大阪広域協組・
極右ヘイト集団・警察
一体となった攻撃!

権力弾圧に屈しない!

8月9日にも執行委員を逮捕、組合事務所を強制捜査。反弾圧集会に1150名が結集!

みなさまにおねがい

労働者が団結し、資本に対して要求をする事は労働基準法にも認められた正当な権利です。連帯ユニオン関西地区生コン支部(関生)に対する滋賀県警の弾圧はまったく不当です。

ヤクザを雇い入れて労働者を脅し、不当な重労働を強いてきた企業に対して、生コン労働者は立ち上がり、団結し、たたかいによって自らの権利を勝ち取ってきました。そのどこが悪いのでしょうか?

しかるに、多くのマスコミまでがデマ・誹謗中傷に踊らされ、権力の味方をしている事態は「異常」と言わねばなりません。権力と最もたたかう者が権力に最も憎まれることを、この弾圧の事実が示しています。

- どうか、関生にかけられているデマ・でっち上げによる権力弾圧に抗議するこの「抗議声明」を拡げてください。
- 関生支部への支援と連帯のメッセージを関西生コン支部までお送りください。
- 弾圧の詳細情報は、逐次、関西生コン支部後方委員会のホームページに掲載されます。ぜひご覧ください。

■関西生コン支部連絡先

〒550-0021 大阪市西区川口2-4-28

TEL 06-6583-5549 / FAX 06-6583-5534 / Email web@rentai-union.com

ホームページ <https://www.rentai-union.com/>

8月9日、滋賀県警が連帯ユニオン関西地区生コン支部の執行委員1人を不当逮捕し、組合事務所を強制捜査した。大阪広域生コン協組の組合攻撃に乗じた弾圧事件に連帯ユニオンは抗議声明を出した。
6月23日、全港湾大阪支部など大阪府下の労働組合・市民団体のよびかける「人種差別・排外主義者を使った組合攻撃を許すな」集会(中之島公会堂)には1150名が結集した。

